

こどもがひとりの人間として尊重される社会をめざし、鑑賞とあそびを通して、生きる知恵と力を育てます。

今年も楽しいこといっぱい届けます！

2016 年度通常総会報告

6月12日（日）パレット柏

ミーティングルームF,G

連載 明橋大二先生の
子育てハッピーコラム⑩
(3面)

「子どもに心配な症状が出るのは、しつけがなされていないからでも、わがままに育てられたからでもない」



去る6月12日（日）、柏二番街に新しくオープンした市民交流センター「パレット柏」にて2016年度通常総会を開催しました。

最初に、一年間に行った事業の写真をスクリーンに映し出し2015年度を振り返りました。生の舞台の鑑賞、あそび、子育て支援、子どもの表現活動、市の事業への協力、その他。事業の数は24にのぼり、スクリーンには子ども達や会員の生き生きとした様子がたくさん見られました。

会計報告、新年度役員の見解と決定に続き、総会後半は2016年度の事業計画、重点課題、予算の説明です。

28名の参加者はそれぞれ活発に発言し、大変充実した総会になりました。

総会で出た意見を大切にしながら、今年度も意義のある楽しい一年にしたいと思います。

理事長 井野口典子



総会の様子

2016 年度 主な事業予定表	
◆鑑賞事業	
おやこ舞台鑑賞会 みんな de らくご	アミュゼ柏 プラザ 落語 5歳以上対象
松元ヒロソロライブ	アミュゼ柏 クリスタルホール スタンダップコメディ 中学生以上対象
おやこ舞台鑑賞会 みてても、いい？	アミュゼ柏 プラザ 人形劇 主に親子対象
◆あそび事業	
デイキャンプ	手賀の丘公園キャンプ場 春と秋の2回
ふれあいキャンプ 2016	あしがくぼキャンプ場 8/5-7 「大きな家族」
◆子どもの表現活動事業	
世界でひとつだけの 絵本づくり	(時期・会場未定)
ポップアップカードを つくろう	青少年センター 柏市夏休み子ども教室
◆子育て支援事業	
イオンおはなし会	2ヵ月ごと、イオンモール柏
◆その他	
ステップアップ学習会	柏市教育委員会 柏第三小学校 スタッフ協力
他団体事業への協力	柏子どもの文化連絡会など
ほか	



「松元ヒロ ソロライブ」

9月21日(水) 19:00開演
アミューゼ柏クリスタルホール 中学生以上対象

お待たせしました、一昨年ご好評をいただいた、「松元ヒロ ソロライブ」がパワーアップして柏に笑いを届けにきます。ヒロさんのブログを見ると6月のライブ、座談会が15回も行われる超人気のコメディアンです。

どこにでもある日常の出来事をコミカルに演じたり、その時々 of 社会の関心事や政治ネタの本質を見据え、鋭く切り込み観客を爆笑の渦に巻き込む芸には、逸話が残っています。あの立川談志がヒロ



2014年公演より

の独演会を客席で観て感動し舞台上がって、「今までヒロを見損なってきた。ちゃんと見てこなかったということを謝ります」。生前、最後に観た舞台も松元ヒロ独演会と

言われています。また、言葉に頼らない持ちネタに、ニュースに合わせて即興でパントマイムをつける「マイムニュース」も絶品です。

とにかくその場にならないと何を題材にするかわからないのもヒロさんの魅力です。

とにかその場にならないと何を題材にするかわからないのもヒロさんの魅力です。

前回来場者の70代の男性から「家内が観に行くと言うので、しぶしぶ付いて来たのだけど、大笑いの連続で気分がすっきりした」との話を伺いました。

また、「前は残念ながら仕事の都合で行けなかった、今度は行くよ」とのお話しも来ています。開催を重ねるごとに皆さんの期待が大きくなっているのが伝わってきます。

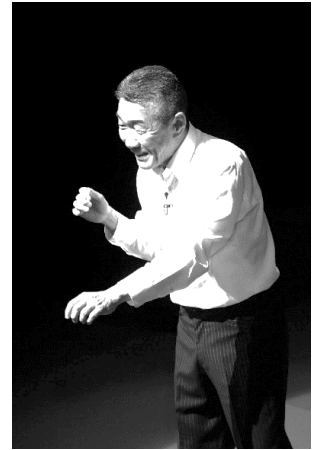
今回も5月に実行委員会を立ち上げました。会員でない方にも参加していただき、新しくオープンした「パレット柏」でチラシ・ポスターの構成や広報の方法を打合せしています。7月後半には柏駅周辺のお店を一軒一軒、ポスターの掲示、チラシの

設置をお願いに歩きます。皆様のお目に留まると思います。チケットの購入方法も記載されますので、皆様お誘いあわせの上ご来場下さいませようお待ちしております。

話しは変わりますが、医学博士高柳和江著『笑いの医力』(副題「笑って!

免疫力UP!」)で、「笑いは全身運動になり、やさやすい」、笑いの免疫学のところでは、笑うと体に良いことがたくさんある、免疫学的効用として、自然な幸福感を感じさせる、右脳を活性化させリラックス効果がある等と書いています。

「松元ヒロ ソロライブ」で大いに笑ってリラックスしましょう。(A)



撮影 橘蓮二



柏まつり

7月30日(土) 31日(日)

今年も柏まつりに出店します。柏駅東口、旧水戸街道にある常陽銀行から柏駅に向かう通りです。

コリントゲーム、くじなど100円や200円であそべるものばかりです。おもちゃも販売します。

毎年楽しみにして来てくれる親子がたくさんいます。若いパパに「子どもの頃遊びに来ました」と言われ、ショックを受けたスタッフも。

小さい子だけでなく、付き添いのつもり of 大人や塾帰り of 中高生も息抜きにあそびに来て下さいね!(K)



ゴルフボールを転がして、景品をもらうコリントゲーム



明橋大二先生の 子育てハッピーコラム⑫

子どもに心配な症状が出るのは、しつけがなされていないからでも、わがままに育てられたからでもない

『子育てハッピーアドバイス』（1万年堂出版発行）より



今の子どもは、昔に比べて悪くなる一方では決してないし、子育ての状況も必ずしも悪くなる一方とは思いません。

そうは言っても子どもの中には、心配な症状を出したり、気になる行動をとったりする子も確かにいます。

それでは何が問題になって、このようなことが起きるのでしょうか。

よくいわれるのは、

「ちゃんとしつけがなされていない」

「わがままに育てたから」と、今の子どもを否定的に見るような言葉です。

しかし、これは決して本当の問題ではありません。問題の本質は、もっと別のところにあると考えています。

それは一言でいうと、

「子どもの自己評価の、極端な低さ」です。

「自己評価」とは、

「自己肯定感」「自尊感情」ともいいます。

ひらたくいうと「自信」ですが、単に自信が持たないということではありません。

算数ができる、スポーツができる、そういう自信ではありません。

「自己評価」とは、自分は生きている意味がある、存在価値がある、大切な存在だ、必要とされている、という感覚のことです。

これが生きていくうえで、一番大切です。

この安心感を持ってなくなると、子どもは、心配な症状を出したり、気になる行動をとったりするようになります。

「大好きって言われるとすごくうれしい。自分が生きてていいんだ、と思えるから」と言った子がいました。

裏を返せば、「自分みたいな人間が本当に生きていていいのか、いつも不安に思いながら生きている」ということだと思います。

最近、こんなことを言う子が、増えていると思います。

しつけも勉強も大事ですが、自分を肯定できる、生きていていいんだ、大切な人間なんだ、存在価値のある人間なんだ、という気持ちを、子どもの心に育てていくことが、いちばん大事なのです。

■プロフィール

明橋 大二（あけはし だいじ）

心療内科医、真生会富山病院心療内科部長、児童相談所嘱託医、スクールカウンセラー。著書『なぜ生きる』（共著）『みんな輝ける子に』『子育てハッピーアドバイス』ほか多数。子どもの権利条約に基づき、子ども支援の様々な活動・啓発を行う NPO 法人「子どもの権利支援センターぱれっと」理事長としても活躍なさっています。



パレット柏開設記念

いいまちづくり

ふれあいフェスタ

2016年 5月20日(金)～23日(月)

柏駅東口再開発ビルの3階に、「パレット柏」がオープンしました。

新しい施設のお披露目・周知を目的に53の市民団体が参加し、協働支援員や柏市協働推進課と協力し、それぞれの日に別のテーマを設けました。

同時期に滴水軒記念文化振興財団コレクション展も開催され、5,000名ほどの来場者があったそうです。

イベント中、そこここに会員の活躍する姿を見、頼もしく感じました。パレット柏は立地がよく、フェスタ後も赤ちゃんからシニアまで様々な年代の方で常に賑わっています。市民の交流を目的として作られたこの施設を上手に使い、盛り立てていきたいと思えます。(K)



番外編：夕方フェスタが落ち着いた頃、広いオープンスペースで勉強している高校生が何グループも。「まだオープンして間もないのに、ここで自由に勉強できるなんてどうやって知ったんだろう？」不思議に思い、聞いて回りました。
「お母さんが広報で見つけて教えてくれた」2、
「お母さんが市民活動をしていてパレットを知った」2、「たまたま新しいビルに入ってみて」1、
「ちいき新聞をお母さんが見て教えてくれた」1、
そしてその友人たち。母の力、強し。

“いいまちづくり” パネルディスカッション 健康のパレット

4日間のイベントの締めくくりとして行われたパネルディスカッション。“いいまち”って安全安心な街でみんな明るく元気にすごせる街だね。ということで、健康、食文化、福祉、自然、子ども、地域と6つの分野の市民活動団体がパネラーとして10分ずつ思いを語りました。

子どもの分野からは「認定ハッピー子育てアドバイザー」という肩書で理事長がパネラーに。

“こころの土台は自己肯定感” 自己肯定感を育むことが何より大事、と話しました。(N)

最終日の交流会ではたくさんの市民団体の方と交流できました。準備から実施まで、お疲れ様！



様々な分野からの話が聞けました

わくわくパレットおはなし会 こどものパレット

NPO こどもすぺーす柏・柏子どもの文化連絡会主催で、それぞれの団体に所属または協力するグループによるおはなし会。歌、絵本、クイズ、人形劇、フラダンスなどが行われ、たくさん子どもや大人が来場してくれました。

すぺーす関連では「人形劇きりり☆」。みんな大笑いしながら、お話が進むのを楽しんでいました。定期的にイオンでおはなし会をしている子育て支援部も参加。会のPRの場にもなりました。(A)



手袋人形の「おはながわらった」でスタートの子育て支援部。親子でほんわり

おなじみ「きりり☆」の『なににする？ なにする？なににする？』繰り返し笑える安心感！



アクセス
<https://www.palettashiwa.jp/>

アート DE リラクゼーション 文化のパレット

おやこ DE アート こどものパレット

集中して絵を描くことで脳が活性化され、さらに私たちが大切にしている自己肯定感、「自分は今のままでいいんだ」という気持ちを持ってもらう臨床美術講座です。プログラムに従いながらもみんな思い思いに描きました。最後の作品を見合う場面では子どもも大人も誰もが笑顔だったのが印象的でした。柏や松戸で臨床美術を勉強している方の見学もあり、情報交換もできてスタッフも勉強になりました。(K)

りんごを触ったり匂いを嗅いだり、食べてみたりして描きます



子育て・教育シンポジウム こどものパレット

逆井中学校の『逆井ばやし』でにぎやかに始まりました。柏市こども部子育て支援課『柏市の子育て支援について』、柏市教育委員会学校教育課／指導課『柏市小中学校の教育は今』というテーマで、現場からの報告も交えこれから子育てする市民に向けて話されました。小さい子どもとあまり触れあう経験もないまま子どもを産み、子育ての仲間も見つからない…。調査から見えるそんな一人ひとりに合ったきめ細やかな支援は、カナダの親支援プログラム「nobody's perfect」なども参考にしているそうです。

またこれから変化する社会を生きる子どもへ「学ぶ意欲と習慣」を身につける教育が進められています。ICTを使用した授業(電子教科書など)の体験もできました。図書の活用を広げる学校図書館の充実や、「こどもが21世紀を生き抜くために必要な4つの力」『concept 見通す力』『challenge 挑戦する力』『communication 関わりあう力』『control 自律する力』をめざし、お互いの意見を聞き、言い合える授業を行っているというお話もありました。(M)



アウトドアを気軽に楽しもう

キャンプ



大好評、チャンバラごっこ

こどもすべーす柏では、春秋のデイキャンプ、夏の2泊3日のキャンプを行っています。

5月29日は春のデイキャンプでした。

午前中は野外料理作り。材料は大人が見守る中、子ども達が切ります。火おこしにも子どもが加わりま

す。普段はなかなかできない火おこしは、子ども達に大人気です。

煮炊き中は、虫を捕まえたり、梅の実を拾ったり、ずっと火の番をしていてくれた子もいました。昼食の後はお待ちかね、あそびの時間です。人気のチャンバラごっこは新聞紙を細く丸め布テープでとめた剣を作るところから始まります。剣が出来たら、いざ出陣です。剣の色で分けたり、大人対子どもだったり、いろいろなチーム分けをしてチャンバラを堪能しました。

参加者からは、「料理が美味しかった。チャンバラ楽しかった。」の感想を沢山いただきました。リピーターの方からは「息子が前回出来なかったことが出来るようになった」という嬉しい声も聞くことができました。

デイキャンプが終わると、夏のキャンプの準備が始まります。



枯れ枝(薪)拾い

7月3日は事前交流会で参加者同士の初顔合わせです。キャンプ中のメニューやあそびは参加者で話し合っ

て、一つの大きな家族のようになります。キャンプは8月5-7日の3日間です。ちょっと早いけれど

「キャンプに行ってきたーす！」(Y)



おやこ舞台鑑賞会 No.59

「みんな de らくご」

出演 立川志の春

7月9日(日) アミュゼ柏プラザ

子どもたちに

たくましく豊かな想像力を!

大変好評で6月中にチケットは完売となってしまい申し訳なかったのですが、落語を観てみたいという方が多いことに嬉しさを感じています。

落語は究極の素劇(すげき)です。素劇とは舞台装置や衣装をほとんど使わず、役者の演技と観客の想像力で物語を進める演劇のことです。

落語の舞台は座布団の上だけ。基本的には照明も音楽も使わず、小道具は扇子と手ぬぐいのみ。噺家の話術と観客の想像力だけでお話の世界を繰り広げます。

子どもたちに想像する楽しさを感じてほしい、たくましい想像力を養ってほしいと願っています。

自分を未来へ向かわせる力、相手を思いやる力、全て想像力です。

難しいことはともかく、みんなで落語を楽しみたいとの思いからタイトルを「みんな de らくご」としました。出演は柏にゆかりのある立川志の春さん。立川志の輔さんの三番弟子です。

リラックスして大いに笑い、知らず知らずに想像の世界に身をゆだねてしまう落語。どんな感想が聞けるのか、今から楽しみです。(N)



立川志の春さん

理事長の徒然

井野口典子

五月末、夫が退職の日を迎えました。最後の出勤後、私は、息子夫婦、娘夫婦と私たち夫婦の六人で繋がっているスマートフォンラインに、「本日最後の出勤。感慨深いです。」と送りました。

間もなくみんなから返信が来ました。それぞれに、長い間お疲れ様という内容のメール。最後に来た息子からのメールには「長い間お疲れ様でした。」に加え、「ありがとうございます。」の一言が添えられていました。

夫が働いてくれたおかげで私たち家族は幸せに暮らすことができ、子どもたちも一人前に育ってくれたのだと、その言葉により、私は夫へももっと感謝しなくてはと教えられた気持ちになりました。同時に、「ここで「ありがとう。」と添える息子の人間性を素敵だと思いました。

とは言え息子もまだまだ足りないところがたくさんあります。新しい家族で支え合いながら補い合いながら幸せに暮らしてほしいと願っています。

娘夫婦も同様です。娘の夫からは、「長い間お疲れ様でした。尊敬しています。」とのメールでした。

四十年間、仕事の愚痴など一言も口にしたこ

とがない夫。当たり前のこととして仕事を続けてきた夫に私はもっと尊敬の念を抱かなくてはいけないですね。

私のわがままを全て受け止めてくれ、時にはするりとかわしてくれる夫。これからはもっと感謝と尊敬を忘れずに暮らさなくては。

…と言いつつ、顔を目の前にするとすべに文句を言いたくなるのはなぜでしょう。どうか仲が良い証拠ということにしてください…。

これからも楽しく、できるかぎり一緒に長く生きて行きたいと思っています。

*ご報告。前回のこのコーナーで父が大きな手術をしますと書いてしまったことから、何人もの方からご心配の声を掛けていただきました。心臓の弁を取り換えるという大変な手術でしたが、無事に乗り越えることができました。お陰様でまた以前のように元気で前向きな日々を過ごさせていただいています。

今号も隅から隅まで私事で、大変失礼いたしました。



Cha Cha Cha

5月14日、パレットがオープンしました。

市民の交流の場というだけで、中身はなかなかわかりませんでした。が、紙面でも紹介しているフェスタで初めてパレットに行きました。

外から上がるエスカレーターは、ライティングされて、柏の葉のデザインのおしゃれな柵が3階に上がるまで楽しませてくれます。中に入ると、明るく広く天井も高い。

入り口の右は市民ギャラリー、左は調理もできる多目的室、更に進むと男女参画センターのカウンター、右手には受付、回りの込むと市民活動支援センター。ペビールームもあります。赤ちゃんの遊ぶスペースも。

テーブルが適当に配置され、赤ちゃん連れから中高生、大学生、シニアの方まで幅広い年齢に対応しています。オープンスペースは様々な年齢の市民が来ています。

赤ちゃん同士、ママ同士遊んだりお話ししたり、ランチになったり…マックやお菓子片手におしゃべりしたり勉強したり。夜9時半まで開いているからちよんごいい感じ。

私達のような団体の人が会議や作業したり、外国の人が日本語を習っていたりと、実に様々な空間が共有するのです。

あまりキューキューと決まりに縛られず、お互いを感じつつ、干渉せず、な空間です。

私達、市民で大事に使って育んでいきたいパレットです。

(編集長 辻千也子)

《こどもスペース これからの予定》

7月						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3 キャンプ 事前交流会
4	5 理事会	6 子育て支 援部会 イオ ンおはなし会	7	8	9 みんなde らくご	10
11 鑑賞部 会	12	13	14	15 ポレポレ	16 子どもの 表現活動部 会	17
18 海の日	19	20	21	22 理事会	23	24 あそび 部会
25	26	27 会費受 付日	28	29 ポップ カードdeデ コっちゃおう	30 柏まつり	31 柏まつり

今後の鑑賞会の予定	
おやこ舞台鑑賞会 「みんな de らくご」 (立川志の春) 2016年7月9日(土) アミュゼ柏 1F プラザ	舞台鑑賞会 「松元ヒロソロライブ」 2016年9月21日(水)夜 アミュゼ柏 クリスタルホール
おやこ舞台鑑賞会 「みてても、いい？」 (ひつじのカンパニー&くわえば ぺっとステージ 合同作品) 2017年1月14日(土) アミュゼ柏 1F プラザ	

柏まつり
7月30(土)・31(日)日
柏駅東口 おまつり広場
(旧水戸街道からタワーマン
ション方面に入る)
子どものお店を出店します。
(p.2 参照)

ふれあいキャンプ 2016
8月5-7日(金~日)
あしがくぼキャンプ場
(p.6 もご覧ください)



8月						
月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5 ふれあい キャンプ	6 ふれあい キャンプ	7 ふれあい キャンプ
8	9	10 子育て 支援部会 パレットおは ななし会	11 山の日	12 夏休み ここから	13	14
15	16	17 夏休み ここまで	18	19	20	21
22	23	24	25	26 理事会	27	28 キャンプ 事後交流会
29	30	31 会費受 付日				
は事務所は開いていません						

***** 【皆様のご協力を】 *****

★**会員になる** 会の活動に参加する、子どものための活動を行う
正会員 入会金 1,000 円 月会費 1,500 円 (家族会員は年会費 500 円)

★**賛助会員になる** 会を資金で支える
個人一口 3,000 円/年 法人一口 10,000 円/年

★**柏市民公益活動促進基金(柏・愛らぶ基金)に寄附する**
税負担が軽減されます(2015 年度中のご支援は 226,000 円になりました。ありがとうございます)

※4 月 11 日、イオンモール柏にて 2015 年度分黄色いレシートキャンペーン贈呈式が行われ、(特) NPO こどもスペース柏は 20,200 円分のギフトカードをいただきました。日頃の皆様のご支援、感謝いたします。

***** 振込先：郵便振替 00160-3-684258 *****

記載されているすべてのイベント・内容については、事務所までお問い合わせ・お申込みください。
または会のブログ <http://kodomospace.sblo.jp/> をご覧ください。